

気仙沼は ウェルビーイング

Well-being

なまちになれるか!?

～鍵は、企業のジェンダーギャップ解消～

参加費無料

男性も女性も誰もが働きやすく、働きがいのある Well-beingな職場環境をつくるためには、「ジェンダーギャップ解消」の理解と取組の推進が必要です。本シンポジウムでは、企業の Well-being 実現のためのヒントを学び、アクションを考えます。

1月30日 木 14:00 - 16:30 (開場 13:30)

気仙沼中央公民館ホール

課題共有

「気仙沼市のジェンダーギャップ課題について」

小安 美和 氏 株式会社 Will Lab 代表取締役

パネルディスカッション

「ジェンダーギャップ解消は企業にプラスになるか？」

パネリスト

廣野 香苗 氏 アサヤ 株式会社
菅原 大樹 氏 株式会社 男山本店
畠山 伸治 氏 株式会社 共伸

基調講演

「個を大切に幸せなチームをつくる

～ジェンダーギャップ解消とウェルビーイング～」

及川 美紀 氏 株式会社ポーラ 前 代表取締役社長



宮城県石巻市出身。大学卒業後1991年株式会社ポーラ化粧品本舗(現株式会社ポーラ)入社。子育てをしながら30代で埼玉エリアマネージャーに。2009年商品企画部長。14年に取締役就任。商品企画、マーケティング、営業等バリューチェーンを全て経験し、20年1月～24年12月まで代表取締役社長(トータルビューティー事業本部長兼務)。誰もが自分の可能性をひらくことができる社会をミッションに、パーパス経営・ダイバーシティ経営を牽引している。

対象 市内企業経営者 [定員 50 名]

下記の二次元バーコードからお申込みいただくか、申込書を FAX にてお送りください。電話・メールでのお申込みも承ります。

MAIL: kikaku@kesenuma.miyagi.jp

TEL: 0226-52-0695

FAX: 0226-24-8605

主催: 気仙沼ジェンダーギャップ解消プロジェクト
事務局: 気仙沼市震災復興・企画課けせんぬま創生戦略室

申込締切

1/24

(金)

気仙沼ジェンダーギャップ解消プロジェクトについて

誰もが働きやすく働きがいがある就労環境の構築を目指し、企業及び働く人の Well-being の実現のため、経済界・産業界からジェンダーギャップ解消の取組を推進し、地域全体に機運を醸成することを目的に、令和 6 年 10 月に発足しました。

申込書

▼ WEB 申込はこちら



参加者氏名 (複数記名可)

電話番号

事業所名

メールアドレス